

■施策評価シート 14-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	良好な環境の保全と創出		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-01-①	施策名	自然環境の保全	

<p>施策の概要</p> <p>自然と私たちの生活・社会活動とが密接に関係していることを理解し、身近な自然に関心を持つ機会を設け、地域の自然環境を保全・創出する活動を市民・地域・事業者等と連携して進めます。</p>
---

成果指標(単位)	「いきもの自然学校」受講者数(名)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	0	40	50	60
実績値	0	0	60		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>総合的に環境が学べるモデル地域2学区(志津・笠縫東)において、専門家、地域、団体等と協議を重ね、環境学習プログラムを作成して実施し、目標値を達成することができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>第3次草津市環境基本計画に基づき各種事業を推進した結果、重点事業1「いきもの自然学校」に関する取組については、モデル地域と協議を行い、専門家の意見を取り入れ、事業の推進に関わる人材育成や、モデル地域の利活用を図るための環境学習プログラムを実施するなど一定の効果がみられた。また、より良好な自然環境保全地区を次世代に継承するため、危険木を特定した15地区のうち、12地区において危険木除去を実施していただいた。</p>
---

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>重点事業1「いきもの自然学校」については、受講者が自然に関心を持ち、地域の自然環境の保全・創出につながる事業を目指し、まちづくり協議会等の関係機関と連携を強めながら、事業内容の充実を図る。また、事業について市ホームページ等で発信し、周知を図っていく。自然環境保全地区については、保全地区の管理者等に対し、危険木除去費等に対する補助を行い、危険木除去を推進し、保全地区の保全を図り良好な自然環境を維持する。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
自然環境保全啓発推進事業	環境政策課	○	第3次環境基本計画の重点事業1「いきもの自然学校」や自然環境保全地区危険木除去等事業において、期待どおりの成果を得ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
環境審議会運営事務	環境政策課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 14-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	良好な環境の保全と創出		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-01-②	施策名	環境汚染、環境負荷対策の促進	

<p>施策の概要</p> <p>事業所等への適切な指導・啓発をはじめ、河川の水質調査など環境調査の継続実施を行います。</p>
---

成果指標(単位)	河川の水質における環境管理基準(BOD)の達成状況(達成回数/調査回数)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	20/24	24/24	24/24	24/24
実績値	18/24	20/24	17/24		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>伊佐々川で12回の測定のうち1回、狼川で12回の測定のうち6回の基準超過があり、目標値には達しなかった。狼川の基準超過の原因を究明するため、採水地点より上流での追加調査や狼川流域の事業所の排水調査を重点的に実施したが、原因の特定には至らなかった。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>河川の水質調査については、調査の結果、伊佐々川で12回の測定のうち1回、狼川で12回の測定のうち6回が環境管理基準を超過したため、継続して河川監視の強化、規制対象の事業所の排水調査に努めた。事業所等指導については、定期的な事業所立入り、環境負荷が大きいと懸念される事業所への定期的なパトロールを実施し、積極的な指導啓発を行った。</p>
---

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>狼川流域の河川監視の強化、規制対象の事業所の排水調査に努めるとともに、規制対象外の事業所に対しても調査や啓発等を行っていく。また、今年度も引き続き定期的な事業所立入り、環境負荷が大きいと懸念される事業所への定期的なパトロールを実施し、積極的な指導啓発を実施する。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
事業所等指導事業	環境政策課	○	定期的な事業所立入り、環境負荷が大きいと懸念される事業所への定期的なパトロールを実施し、積極的な指導啓発を実施できたため。
環境調査事業	環境政策課	△	令和3年度と比較して、環境管理基準(BOD)の達成回数が減少したため。

■施策に含まれるその他の事業一覧


事務事業	担当課
市街地排水浄化施設維持管理事業	河川課
流域下水道維持管理費負担金事務	河川課
浄化槽法等指導事業	上下水道施設課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 14-01-③

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	良好な環境の保全と創出		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-01-③	施策名	環境学習の拡充	

**施策の概要**

市民・地域・事業者等と連携のもと、市内に点在する自然、文化、食、歴史など地域資源を活用した体験型の環境学習・環境保全活動を推進し、主体的に活動する環境まちづくりを進めるとともに、環境活動に取り組む団体等の活動支援や活動する人材の発掘・育成を行います。また、環境に関する情報発信や環境への関心が深まるイベント、啓発活動を行います。

成果指標(単位)	こども環境会議参加団体数(団体)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	68	70	72	74
実績値	0	46	52		

**成果指標実績に対するコメント**

新型コロナウイルス感染症禍での新たな手法として交流の部をオンライン開催で実施できたことや、くさつエコスタイルプラザおよびイオンホールでの壁新聞展示、YouTube「くさつチャンネル」による環境学習活動の発信を行った。

**施策の達成度評価**

第3次草津市環境基本計画に基づき、環境について学び行動できる地域社会づくりとして、環境学習教材の貸出や環境学習への講師派遣を実施した。こども環境会議については交流の部をオンライン開催で実施できたことや、YouTube「くさつチャンネル」による環境学習活動の発信等を行い、新型コロナウイルス感染症禍での新たな手法を検討し、実施することができた。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

市民が環境に関心を持ち、様々な環境学習が行えるよう、市ホームページやイベント等で環境学習情報を発信するとともに、講師派遣や貸出教材のさらなる充実を図る。また、こども環境会議では、交流やつながりが深まるよう実行委員会において内容の充実を図るとともに、開催について広報等で周知を行い、事業所、団体、大学等多種多様な参画が図れるよう参加の呼びかけを行う。新型コロナウイルス感染症禍でのオンライン開催の経験を活かし、ウィズコロナ・アフターコロナにおける対面開催復活に向けた手法を検討し、実施する。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
環境学習推進事業	環境政策課	○	新型コロナウイルス感染症禍での新たな手法で事業を行うことができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 14-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	環境
基本方針	脱炭素社会への転換	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-02-①	施策名	様々な主体の自主的な取組の支援とネットワークの拡充

**施策の概要**

脱炭素社会への転換に向けた取組を支援するため、愛する地球のために約束する協定をはじめ、様々な主体が自主的に取り組むための制度・仕組みづくりを行うとともに、自主的な取組を促す情報提供やネットワークの拡充を図ります。

成果指標(単位)	草津市地球冷やしたい推進協議会の会員数(者)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	77	79	81	83
実績値	75	76	78		

**成果指標実績に対するコメント**

草津市地球冷やしたい推進協議会の会員数は、「愛する地球のために約束する協定」の協定会員でもある1者が、自社の省エネ目標を達成されたため退会されたが、新たに3者増加し、全体としては2者増加となった。目標値には僅かに届かなかったが、商工観光労政課と連携して市内企業に呼び掛けかけたり、気候非常事態宣言とあわせて地域まちづくりセンターへ啓発に回った成果が表れたものと考えられる。

**施策の達成度評価**

市内企業や地域まちづくり協議会へ「愛する地球のために約束する協定」を呼びかけた結果、協定会員としての協議会員は増加した。しかしながら、令和3年12月に行った気候非常事態宣言を機に協議会活動の更なる発展が求められるなか、新たな会員増加手法の検討が必要である。特に、若者(Z世代)の声を市の脱炭素施策に反映することが重要であると考えており、若年層が参加する団体への呼びかけを検討する必要がある。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

気候非常事態宣言を踏まえ、協議会活動の更なる発展に取り組むとともに、若年層が参加する団体にも協議会活動へ参画していただけるよう、市内の高校・大学等の学生との脱炭素施策の連携など通じて会員加入促進事業を展開していく。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
地域協議会運営事業	温暖化対策室	○	目標値には届かなかったものの、会員数は増加したため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 14-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	脱炭素社会への転換		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-02-②	施策名	省エネルギー対策・再生可能エネルギー利用等の推進	

<p><b>施策の概要</b></p> <p>省エネルギー機器の導入・更新や再生可能エネルギーの利用促進を図るため、イベント・フォーラム・展示会等の開催や導入事例等も含めて様々な情報提供を行います。</p>
---

成果指標(単位)	カーボンニュートラルに向けたイベント等における啓発者数(人)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	630	690	750	810
実績値	568	520	2,299		

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>目標値を大きく上回る実績値となった。新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント・フォーラム・展示会などの開催がオンライン開催もしくは縮小、中止される社会情勢が当面継続することを想定し目標設定を行ったが、令和4年度はウイズコロナにより多くの自治会活動が再開したほか、令和3年12月に行った気候非常事態宣言を契機に地域まちづくりセンターへ啓発に回った成果が表れたものと考え。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>市が主催する「地球冷やしたい推進フェア」や「地球冷やしたいセミナー」による啓発者数は大きく増加しなかったが、地域まちづくり協議会や草津市地球冷やしたい推進協議会員からイベントへのカーボンニュートラル啓発ブースの出展や出前講座等の依頼があったことから啓発者数が大幅に増加した。このことから、今後の啓発の方向性として、市主催イベントだけでなく地元密着型のイベント等をより重視すべきであると考え。</p>
---

<p><b>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</b></p> <p>地元密着型のイベント等での啓発をより強化できるよう、令和4年度に依頼のあったまちづくり協議会や草津市地球冷やしたい推進協議会員以外にも積極的な働きかけを行う。また、市主催の啓発イベント等については、市民により身近な内容でカーボンニュートラルに向けた行動変容に繋がるよう、関係課・団体と連携しながら工夫を重ねる。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
エネルギー対策事業	温暖化対策室	○	省エネルギーや再生可能エネルギー等に関して、イベント等で情報提供を行ったため。
広報啓発活動事業	温暖化対策室	○	イベント等でのカーボンニュートラルに向けた啓発を行うことができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 14-03-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	環境
基本方針	資源循環型社会の構築	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-03-①	施策名	ごみの発生抑制・再使用・資源化の推進

**施策の概要**

資源循環型社会の構築のため、発生抑制、再使用によるごみ発生量の削減と資源化による最終処分量の削減の取組を進めます。

成果指標(単位)	1人1日あたりの家庭系ごみ排出量(集団回収量を含む)(g/人・日)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		553.5	546.2	534.4	519.2
実績値	557.4	542.8	515.4		

**成果指標実績に対するコメント**

令和4年度の家庭系ごみ排出量(集団回収量を除く)は、前年度の26,036tに対して25,373t、令和4年度の集団回収量は、前年度の2,466tに対して2,138tであり、家庭系ごみの総排出量は、前年度比で991tの削減となった。その結果、1人1日あたりの家庭系ごみ排出量(集団回収量を含む)は、目標値の546.2g/人・日に対して、実績は515.4g/人・日となり、目標値を達成することができた。

**施策の達成度評価**

「第3次草津市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画」に定める1人1日あたりのごみ排出量の目標について、家庭系ごみの目標値486.0g/人・日に対して475.4g/人・日、集団回収量の目標値60.2g/人・日に対して40.0g/人・日となっており、それぞれ目標値を達成しているものの、循環型社会の構築に向けて今後も更なるごみの減量・リサイクルに取り組む必要がある。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

更なるごみの減量・リサイクルによる「資源循環型社会の構築」に向けて、ごみの発生抑制と再使用を進める取組に重点を置きつつ、取組を進めてもなお、排出されるごみについては、できる限り資源物としてリサイクルするため、適切な分別に向けた取組を推進する。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ごみ減量化推進事業	資源循環推進課	○	生ごみ処理容器の購入に係る補助や資源回収活動の奨励、事業系ごみの減量指導等により、ごみの減量を推進することができたため。
ごみ分別啓発事業	資源循環推進課	○	分別アプリの機能の充実や分別ブックの発行等、ごみの分別を周知啓発することにより、ごみの資源化を推進することができたため。
ごみ問題を考える草津市民会議活動補助事業	資源循環推進課	○	ごみ問題を考える草津市民会議と連携して、エコライフフェアの開催や広報誌「ごみジャーナル」の刊行等により、3Rを推進することができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。



■ 施策評価シート 14-03-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	資源循環型社会の構築		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-03-②	施策名	ごみの適正処理	

<p>施策の概要</p> <p>効率的な収集とクリーンセンターの適正な運転管理を行います。</p>
---

成果指標(単位)	排ガス中のダイオキシン類測定結果(ng-TEQ/Nm <sup>3</sup> )				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		0.1	0.1	0.1	0.1
実績値	0.0012	0.00010	0.00013		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>一般廃棄物処理施設の維持管理の技術上の基準を満たすよう運転を行った結果、排ガス中のダイオキシン類の測定値は、法令で定められた基準値の1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>はもちろんのこと、目標値である0.1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>も満たすことができました。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>各家庭から排出される廃棄物を効率的に収集し、クリーンセンターについては、これまでどおり適正な運転管理に努めた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>各家庭から排出される廃棄物を効率的に収集し、生活環境の保全に努めるとともに、排ガス中のダイオキシン類の濃度については法令で定められた施設の基準値(1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>)の10分の1である0.1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>を自主基準値として定め、この自主基準値を超過することのないよう、引き続きごみを適正に処理していく。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ごみ収集運搬事業	資源循環推進課	○	各家庭から排出される廃棄物を効率的に収集し、生活環境を保全することができたため。
クリーンセンター管理運営事業	資源循環推進課	○	計画的・定期的な施設の補修やごみ処理施設を適正に運転・維持管理することができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
ごみ分別啓発事業	環境政策課
湖南広域行政組合運営負担金事務	資源循環推進課
広域廃棄物埋立処分場建設費負担金事業	資源循環推進課
指定ごみ袋購入配布事業	資源循環推進課
草津市処分場管理事業	資源循環推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事

■施策評価シート 14-03-③

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	環境
基本方針	資源循環型社会の構築	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-03-③	施策名	環境美化の推進

<p>施策の概要</p> <p>ごみの不法投棄防止のための定期的なパトロールの実施をはじめ、市民・地域・事業者・行政等が協力・連携し環境美化に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	不法投棄ごみ率:不法投棄ごみ量/ごみ発生量(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02
実績値	0.03	0.04	0.04		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>不法投棄ごみ率は変化していないものの、クリーンセンターに搬入された不法投棄ごみ量は減少しており、定期的なパトロールによる監視活動や町内会によるボランティア清掃活動など、市民・地域・事業者との連携による取組の結果、生活環境の保全を図ることができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>不法投棄の発生が懸念される場所について定期的なパトロールを行うとともに、町内会等への不法投棄禁止看板やボランティア清掃用のごみ袋の交付など、不法投棄の未然防止や投棄物の回収に努めたことで、生活環境の保全を図ることができた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>パトロールによる監視や監視カメラの有効活用など、不法投棄対策に引き続き取り組む。また、悪質性が高いと判断した場合は、警察への通報も含め、地域と連携し解決を図る。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
不法投棄対策事業	資源循環推進課	○	定期的なパトロールによる監視やボランティア団体との協働による不法投棄物の回収等によって、生活環境を保全することができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
生活環境等対策事業	資源循環推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。